

社長が語る未来の展望

チャレンジ精神を胸に

株式会社製治は、2011年に創業して10年を迎えます。この10年を振り返るだけでも社会の変容は著しく、我が社もその変化に対応しながら少しずつ事業規模を拡大してまいりました。

今後の会社の展望を見据えたときに、これまでの業務実績に加え、時代に合わせた柔軟な経営やアイデアを創出する力が必要だと考えています。

仕事を請け負うだけの製造業の業務を超えて次のステージに向かうためには、「創造力」や「新しい発想」が重要になってきます。そのためにも仲間の能力を信じ、ともに歩んでいく必要性を強く感じています。

そして、千里の道も一歩から、ローマは一日にして成らず、上を見過ぎず下を見過ぎず、一歩一歩を確実に歩み進めてまいります。



代表取締役
古見晴二



今後を見据えた事業の拡充を図っていく

より多様化した社会においては、お客様の要望に対応したオリジナルの商品製造が強く求められています。これまでのノウハウや経験に加え、CADを駆使したニーズに対応した設計や業務提案が必要になっています。また、これまでの製造業の枠を超えて、さまざまな分野に仕事のすそ野を広げた事業展開も考えています。

そのためにも、人材育成を充実させ、大いにチャレンジできる職場環境を整えていきます。自分の発想力を生かせる職場になると思います。

製 治 は こ ん な 会 社 で す



Profile

T・S (年齢67歳・入社8年目)

10代から溶接を始め、半自動溶接歴は約40年を誇る。製治設立時からともに働き、その溶接技術はお客様から度重なる高評価をいただいております。また、物腰が柔らかい為、会社内では大変慕われている。

製治でやりたいこと

「ものづくりの楽しさと溶接技術を伝承していきたい。」



Profile

Y・J (年齢38歳・入社2年目)

配管工、運送業を経て入社。言葉数は少ないが、良い製品を作ろうというその志は高く、心は溶けた鉄のように熱い。懇切丁寧な仕事ぶり人と当たりで、ともに働く仲間からはとても信頼されている。

製治でやりたいこと

「自分の持つスキルや技術を向上させ、それが製品の付加価値になるように精進したい。」



Profile

S・H (年齢52歳・入社1年目)

関東でサイディングの会社を経営後、岩手に帰郷し介護職に就く。昨年、一念発起しポリテクセンターで溶接技術を学び入社。持ち前のチャレンジ精神で仕事に励んでいる。

製治でやりたいこと

「若い人たちと共に自分の気持ちも若く持ち続け、会社と社会に貢献し、人生を豊かにしたい。」